

飛鳥中学校

学校だより

主人公

No. 1

2019.4. 8

発行
的場 宏純

今日からいよいよ新2年生・新3年生のスタートです

今年も **変わり続ける1年** であってください

新2、3年生の皆さん。まずは進級おめでとうございます。

「進級おめでとう」って、どういうこと？

「進級なんて絶対できるやん。」

確かにそうかもしれません。けれどそれでも新年度の新学期は新しいスタートラインとして、やっぱり大切にしたいものです。

私たちは、常にどこからでも、新しい未来を自分で切り拓いていけるのです。そのために「今日から」「今から」何かをやり始めることができるのです。何かをやり始めると何かが変わり始めます。変化は、はじめはなかなか気づけないものです。時にはそれが嫌になって、やり始めたことを投げ出してしまった人も中にはいるかもしれませんね。けれど必ず、ほんの少しずつ少しずつではあっても、目には見えない、頭ではわからないスピードであっても、変わり続けているのです。そして、いつか「自分が大きく変わってきたなあ。」と感ずることができるものです。

だからこそ、「進級おめでとう。」なのです。私たちは何かを始めるのはいつからでもできますが、せっかくなら今日の「進級」というスタートラインからも、新しい気持ちで何かを始めてほしいのです。

そういえば昨年度、そう今の新3年生のある子が「3年になったら勉強頑張るねん。」と言っていました。「勉強を頑張る」も新しく始められる「何か」の一つです。他にも「挨拶をしっかりする」「朝は自分で起きる」「今年は家の手伝いをする」「宿題は必ず提出する」「朝ご飯をしっかり食べる」「部活動を休まない」など、「自分はこれを」というものをやり始めてみてください。そして、始めたことは粘り強く続けてみてください。その先には、きっといつか新しい自分と出逢えるはずですよ。

新・飛鳥丸いよいよ出航

明後日の10日（水）はいよいよ飛鳥中学校に新しい1年生を迎えます。それで今年度の「新・飛鳥丸」のクルー（乗組員）が揃います。そして、その「新・飛鳥丸」の新しい船長は3年生のあなたたちです。生徒会活動や委員会活動、飛鳥中学校の代名詞でもある音楽会や体育大会をはじめとする行事、部活動など。それぞれの場面で、3年生の皆さんが学校を引っ張っていてもらいたい。3年生の皆さんに、精一杯輝いてもらいたい。それが「新・飛鳥丸」というこのでっかい船が、1年間という航海を充実させ、成功させることなのです。また、それが3年生の皆さん自身が大切な宝物を手に行けることであり、新1、2年生も宝物を手に行けることなのです。

新しく加わる1年生も、そして2年生も、3年生の皆さんのことを見て、しっかりと追いかけていきますので、その先頭にたって、この「新・飛鳥丸」の舵取りを頑張ってください。

入学式の準備も お願いします

新しいクルーを迎えるための準備が今日から始まります。今日の部活動による体育館準備、明日の予行練習。そして明日の午後は全校みんなで、入学式準備をしてもらいます。

思い返せば、たった1か月前もたたない前、卒業する先輩たちのために、本当に心を込めた準備をしてくださいましたね。体育館シートをゆがみなく敷きつめてくれた姿、パイプ椅子をしっかりと揃えてくれた姿、パイプ椅子のひとつひとつを丁寧に拭いてくれていた姿、舞台やホールをきれいに飾り付けてくれた姿、教室をきれいに飾り付けてくれた姿、目立たないけれどトイレをピカピカにしてくれている姿、体育館周りのごみを一所懸命に拾ってくれている姿、校歌を本当に大きな声で歌ってくれた姿などなど。そのどれもが素晴らしかったです。その気持ちを今度は新入生のためにぜひ発揮してください。何かをやる時、「何気なくやる」よりも「心をこめてやる」「どうしたらより良くなるか考えてやる」ことを大切に、ぜひ飛鳥中学校みんなの力を集めて、素晴らしい入学式で新入生を迎えましょう。よろしくお祈りします。

